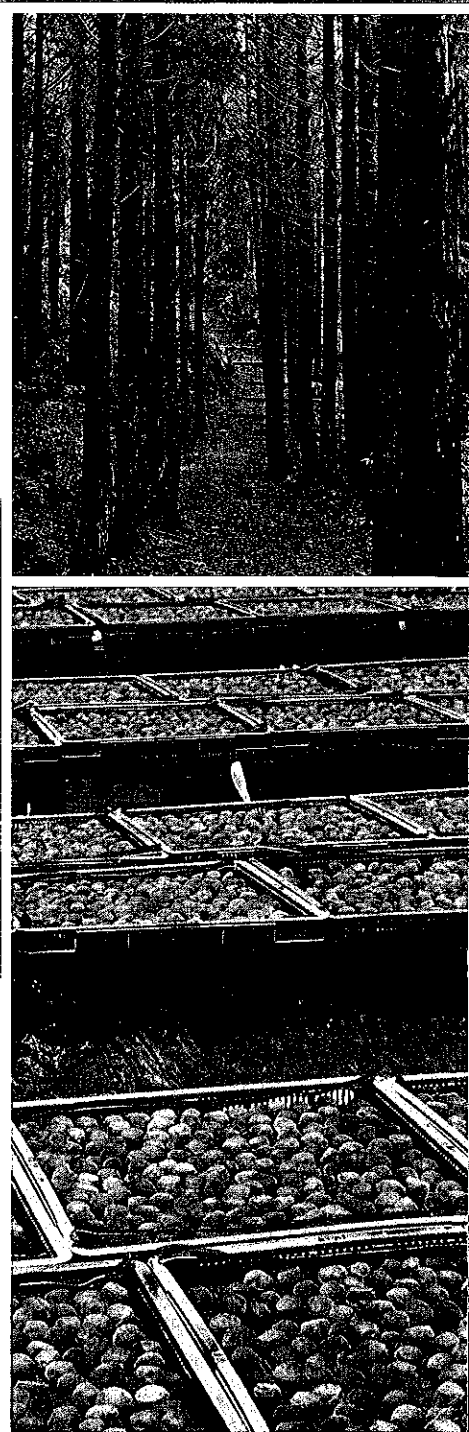


# 第54回 全国保育研究大会

すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ  
社会の実現をめざして



**期日** 平成22年10月20日(水)～22日(金)

**主催** 全国社会福祉協議会 全国保育協議会 全国保育士会  
近畿ブロック保育協議会  
和歌山県社会福祉協議会 和歌山県保育所連合会  
(実施主体:全国保育協議会/和歌山県保育所連合会)

**後援** 厚生労働省 和歌山県 和歌山市

# 保育に生かす“なぜなぜ分析”

愛知県豊橋市 明照保育園 園長 中島 章裕

## 設置市区町村の概要(平成22年4月1日現在)

人口: 382,491人 保育所数: 57か所 (公)5か所 (私)50か所 (認定子ども園)2か所

## 保育所の概要(平成22年4月1日現在)

定員: 250人 職員総数: 43人

### 1. 発表の概要

本園では、生産・管理現場で使われている「なぜなぜ分析」を保育に取り入れている。

「なぜなぜ分析」とは、「なぜ〇〇になったか?」→(△△だから)→「なぜ△△になったか?」→(□□だから)→「なぜ□□になったか?」→・・・となぜ?なぜ?を繰り返して、問題の真の原因を洗い出し、その対処法を導き出す手法である。

保育現場では、ひとつの問題が発生した場合、ともすると保育士自身の資質の問題や未熟な親に原因をすげ替えてしまうことがある。その場合は、親のせいにしてたり、保育士自身が反省・叱咤されて終わることも多いのだが、真の原因を特定し、改善していかないと他の保育士が似たようなミスを起こすことに繋がる可能性がある。

「なぜなぜ分析」の活用を考えたのは、私自身が保育園に入った時に感じた疑問からである。それまで保育の現場とは無縁の生活をしていたのに、跡取り娘に拾われたために保育園を手伝う羽目になり、「ただ子どもたちを預かっているだけなのでは?」と思っていた保育園が「子どもたちの成長にとってどれだけ必要なのか!」と感心した一方、その保育現場に数々の疑問を感じた。そのひとつひとつの疑問に「どうしてこうするの?」「この保育の意味は?」「この言葉掛けの必要性は?」と先生たちに聞いて回った。しかし、「ずっとやっていることだから」「園長先生がそう言っているから」「〇〇先生の本に書いてあるから」といった答えしか返ってこなかったことも多く、「プロなら自分のやっている保育を答えられて当然!」と思っていた私にとっては残念な結果だった。また、保育園が閉ざされた空間になる危険性も感じてきた。

■ それは思い込みでは？(思い込み保育からの脱却)

日々の保育に追われているだけで月日だけが過ぎてしまうと、子どもたちの内面を探ったり、物事の本質を考えなくなり、経験則や思い込みだけで保育をすることにも繋がる。また、このような「思い込み保育」は、実は「楽な保育」なので、余程自分で気をつけていないと知らず知らずのうちに、はまり込んでいく危険性もある。こうなると、口では「子どものため」と言いながらも子どもの内面や本質にまで考えが及ばず、実は「自分のやりやすい保育」だったり、果ては「自分のための保育」となっていることさえある。

■ 「なぜなぜ分析」を保育に生かして

保育現場でひとつの問題が発生したときに、すぐに誰かのせいにして納得するのではなく、真の原因を探るようにしている。また、自分たちだけの常識や保育感、思い込みで保育をしないためにも、先生たち自身が保育園に入ったときに感じた思いや疑問も忘れず、新人保育士たちにも意見を言いやすい雰囲気作りを大切にしている。そして、先輩や園長・主任の言葉をただ鵜呑みにするだけでなく、「なぜそうなるのか？ どういう意味があるのか？」と自分自身で考える癖をつけるようにしている。そのためのひとつの手段として「なぜなぜ分析」を活用している。

【なぜなぜ分析の例】

- ・帰りの保育士の対応に対して親からクレームが入った。  
↓ なぜ？ (親への責任転嫁) → あの親だから・・
- ・子どもが挨拶したのに無視された。  
↓ なぜ？ (子どもへの責任転嫁) →  
あの子は、いつも小さな声で言うから・・
- ・保育士が他の子どもに気を取られていて子どもの挨拶に気づかなかった  
↓ なぜ？ (保育士への責任転嫁) → あの先生だから・・
- ・本来、部屋で子どもたちを見ている先生がいなかった。  
↓ なぜ？ (他の保育士への責任転嫁) →  
自分の持ち場を離れた先生が悪い・・
- ・〇〇ちゃんが急に嘔吐したのでその対応に追われていた。  
↓ (そのクラスの保育士は三人いるはず、なぜ？)
- ・もう一人は、トイレの掃除中だった。  
↓ (なぜ、この時間にトイレ掃除？)
- ・この時間に終わらせないと帰りが遅くなってしまう。  
↓ (なぜ、帰りが遅くなる？)
- ・行事の準備もあるから。  
↓ (なぜ？)
- ・行事の日程は、年度当初から分かってはいるはず。

「なぜ？」を繰り返すことによって真の原因(複数)が浮かび上がり、

その対処法を考えることが出来る。

\* この場合の原因は、行事の事前準備の対応が悪かったこと。

\* その穴埋めのために本来人手が足りなくなる帰りにトイレ掃除を行っていたこと。

→この原因に対する対処法を職員同士で話し合い、解決策を考え合う。

## ■ 負の「なぜなぜ分析」

「なぜなぜ分析」を前向きに捉えないと「負のなぜなぜ分析」に陥ることがある。

上記の「なぜなぜ分析」でいうと「～なのは、人手が足りないからだ」だとか、最終的に「～なのは、園長が悪いからだ」で済ませてしまい、自分たちの資質向上に結びつけられなくなる。

閉ざされた保育感、仲間内の常識だけで判断しているとなかなか真の原因に到達することができない。

## ■ キーワードは、「開かれた保育園」

「思い込み保育」から脱却できない保育士を見ていると、閉ざされた空間や仲間内だけの保育感で保育している姿が見受けられる。外からの刺激が少ないために自分の「思い込み保育」に気づく機会がない。場合によっては、クラスが先生の王国になっていることさえある。これは、保育士だけの問題ではなく、調理員室や職員室等でも起こりえることである。そうならないためのキーワードは、「開かれた保育園」である。自分自身の保育や仕事を客観的に見るためのきっかけ作りの必要性がある。この視点がないと「なぜなぜ分析」を生かし切ることが出来ない。

## ■ 開かれた保育園を目指して

本園では、保護者の方を始め、いろいろな方が来やすい保育園を目指している。未入园児への子育て支援や研究発表・公開保育も積極的に取り組み、保育実習生や小・中学生の職場体験学習、高校生のボランティアや老人ホーム・聾学校との交流、学校の先生の新人研修も前向きに受け入れている。メールやホームページ掲示板、ご意見箱等で保護者の方だけではなく、地域の方のご意見も集めるようにしている。また、ご意見をいただいたものについては、必ず返事を書くようにしている。また、普段の保育の様子をビデオに撮って保護者に貸し出しやダビングをしている「げんきっ子ビデオ」も20年間続けている。このビデオは、子どもたちや保護者のためだけではなく、先生たちが自分の保育を振り返る良い機会にもなっているようである。

## 2, まとめ

保育現場では、様々な問題を保育士自身の資質や親の問題にすげ替えてしまうこともあるが、様々な出来事は、様々な要因が絡み合って起こっている。単に目に見える事象にだけ振り回されずに、真の原因を探るひとつの手立てとして「なぜなぜ分析」をこれからも活用していこうと思う。

これは考え方の問題なので、本人の資質というより“癖”のようなものである。

そして、本当に大切なのは、常に自分自身の保育を問いかけ続ける姿勢だと思う。そのためには、広い視野と幅広い価値観が必要である。これからも職員同士が前向きに考え合える職場作りと共に、風通しの良い職場、そして、より開かれた保育園を目指していきたいと思う。

「誰に見られても恥ずかしくない保育」は、すべての保育士が考えていることではないだろうか。

その第一歩が「なぜなぜ分析」であり、「開かれた保育園」だと思う。

私が保育園に入ったときに感じた疑問の多くは、振り返れば、無知からだったり、思い込みや勘違いも多かったように思う。しかし、そんな素人の疑問にも先生たちなりの言葉で答えて欲しかったと今でも感じている。

嬉しい成果も出ている。「なぜなぜ分析」をするようになってから、職員からの提案が多くなった。園長や主任だけでは思いつかないような感心する提案にびっくりすることもある。一人一人の職員が「自分たちが保育園を作っていくんだ！」という前向きな姿勢も見られるようになった。

未入園児への子育て支援を体験した保護者からの入園希望も増えている。入園当初、よくご意見をいただいたお母さん(始めはモンスターペアレンツか?と思った)の中には、その後に父母の会会長を引き受けてくれた方も何人かいる。小中学生の職場体験学習をした子が、今では本園の先生(5人)になっている。当時の「げんきっ子ビデオ」を結婚式に流した子も何人かいる。

「なぜなぜ分析」も「開かれた保育園」もその園なりのやり方があると思う。これからも新人保育士の言葉に耳を傾け、ベテラン保育士の経験を生かすためにも「なぜなぜ分析」と「開かれた保育園」を続けていきたいと思う。

#### 【関連資料】

- \* 保育園ホームページ・・ <http://www.tcp-ip.or.jp/~meisyou/>
- \* 保育園ガイドブック(豊橋市提出)・・ <http://www.tcp-ip.or.jp/~meisyou/topics/22gaido.pdf>
- \* 研究発表等・・ <http://www.tcp-ip.or.jp/~meisyou/housou/housou.htm>
- \* 「げんきっ子ビデオ」と「アンケート」・・ <http://www.tcp-ip.or.jp/~meisyou/genki/genn0.htm>
- \* 「わいわい広場」(保育園掲示板)・・<http://www.hoiku-toyohashi.jp/meisyou/yybbsold/yybbs.cgi?room=room1&mode=std>